

毎週火曜掲載

育に新聞を

実践

コラム

力試し



9

本校は本年度からNIE実践指定校となり、1学年の総合的な学習の時間を使った探究学習にNIEを導入している。新聞を活用した探究学習は昨年度から実施していたが、本年度はNIEを導入することで生徒がより広範に新聞を活用することを狙った。

1学年の探究学習の主な活動は、さまざまなテーマに沿った新聞作り。総合的な学習の時間で、この新聞作りを通じた探究学習を行うのは2年目である。NIEを導入するに当たっての主な狙いは「国際的、全国的な、あるいは地域に密着した問題に関する興味、関心、知識を持たせ

仙台三桜高

ること」である。1学年の探究活動は、生徒を8人程度の班に分け、興味を持った社会問題についての探究を行うというものである。班ごとの探究テーマが決定した後、各自の取材にNIEを活用した。指定校になつたと同時に1学年フロアに新聞コーナーを設置し、誰でもいつでも気軽に新聞を手にとって読むことができる環境を整えた。

個別活動の時間には、生徒がおのおの取材で分かったことや、感想、意見、疑問点などを班内で発表・確認し合つた。記事にある情報のみならず、他の生徒がどのような視点で、どのようなことを考え、また疑問に思っているかといった点までの発見を促した。この結果、より深く社会問題について理解し、広い視点からそれらの問題に切り込んでいく様子が見られた。さら

社会問題 理解深める

に、複数の新聞の異なる論調の記事を読むことで、社会問題の多面性に驚く姿も印象的であった。今は各班が作成した新聞のプレゼンテーションに向けて準備をしている。現在の高校生には、より一層の情報処理・伝達能力が求められる。新聞を活用した

活動は、それらの能力をバランス良く伸ばしてくれると思われる。(仙台三桜高教諭・戸田道彦) ◇ 宮城県内のNIE実践指定校11校の担当教員が、活動や成果を報告します。今回は2月6日です。

メモ 宮城県第三高等女学校として1924年に開校。2009年に共学化と併せて宮城県仙台三桜高等学校と改称。仙台市太白区門前町9の2。阿部智校長。生徒839人。うち男子67人。



発表に向け、内容や伝え方について意見交換する生徒